学院職員のみなさんのことも書いたので
よかったら読んでください。（下線部）

# 校長研修だより２１２

## エレガントな女性にする

2025・9・3　重枝 一郎

ミッションティーチャーとして，本校の生徒たちには，自分も周りも気持ちよくなるような言動してほしいと願い，日々指導していると思う。

以前，**校長研修だより 110「品格」**において，私は**「視線」**の重要性を書いた。私が学校関係のお客さんを職員室，事務室を歩いてもらうのは，本校の先生方の「視線」でプラスの評価をしてもらうためである。自分も周りも気持ちよくなることを私たち自身が実践できなくてはならない。実は，学院の事務フロア（125 周年記念館 2F）にもよくお客さんを連れていく。2F フロアの職員の方の気持ちの良い「視線」で，より一層女学院全体のプラスの評価につながっている。この「視線」は本校広報の最大の武器になる（他校に行けばわかる）。

また，この研修だよりで，**「品のない授業」**についても述べた。これも「視線」の重要性を書いている。

J1 の新入生オリエンテーションで校長授業を頼まれた時も，「視線」について話した。そして**「※ボディーリスニング（ボディリス）」**という言葉を関連付けて話した。その掲示物は J1 の学年廊下に掲示してくれている【下枠参照】。関係性の質の向上は，この「ボディリス」や「視線」が基本になる。「ボディリス」⇒「視線」⇒「関係性の質」⇒「思考の質」⇒「行動の質」⇒「結果を得る」という，マサチューセッツ工科大学のダニエル・キム教授が提唱している「成功の循環」になる。

私は，役割上多くの学校訪問をする。その時，その学校の先生たちの「視線（あいさつ）」の違いをいつも感じる。ある学校は，気持ちよくなり，逆にある学校では，不快な気持ちになる。この不快な気持ちになる要因として「チラ見」の所作がある。職員室を歩く私に対して「チラ見」をする先生がいるということである。全く無視されるより嫌な気持ちになる。

よく所作の基本の NG 行動に「ながら動作」がある。テレビ・スマホを観ながらの食事，歩きながらの電話や飲食・・・。私たちは忙しい毎日を過ごしている。だから時間を効率的に使いたくなるのは自然なことである。しかし，**「今この瞬間」に意識を向けることはとても大事な生き方・あり方になると思う。**昔から生徒に「勝負は一瞬，努力は無限」とよく言っていた。このフレーズは，私たちの生徒指導でも使う。

**エレガントな女性**とは，ただ美しく装ったり，綺麗な言葉を話したりすることではない。**真に「品格」のある人は，一つ一つの所作に意識を向け，目の前の人のことを大切にする。「今」に心を込める。**生徒たちが「品格」のある女性，エレガントな女性になるために，日々そういう小さな習慣を身に付けてほしい。気をつけないといけないのは，それを評価するのは他者ということである。自分が思っている自分と，他者から見た自分は必ずしも同じではない。

※**「ハーリス」**とは「ハートリスニング」の略。「心」で「聴く」ということ。
「ハーリス」の３「ない」・・・じゃまし「ない」，さえぎら「ない」，否定し「ない」
**「ボディリス」**とは「ボディーリスニング」の略。「体」で「聴く」ということ
「ボディリス」の３「く」・・・向「く」，書「く」，うなず「く」

女学院祭前に，生徒に「視線」の話をしてもらいたい（土曜公開で外部からも来る）。
エレガントな女性になるための，小さな習慣をアウトプットさせたい